

RISSシンポジウム「産業社会を持続させるためのフィロソフィ」講演
持続可能社会に活かす日本の技術と知恵

大阪ガス(株)
中谷 秀敏

○持続可能な社会の実現に向けて

大命題： 「環境保全」と「経済成長」の両立

○日本が貢献すべき道

環境技術で世界に貢献

環境技術

……現在、世界のトップレベル
今後もトップランナーとして牽引

技術の背景にある

フィロソフィ

……技術とフィロソフィを一体にして
世界に普及、発信

○持続社会を支えるフィロソフィとは

日本の伝統精神にヒントあり

……江戸時代に世界に類のない持続社会を実現

① 日本人の気質から：「もったいないの精神」

…資源小国ゆえに、モノを大事に、無駄を省き、知恵を絞る
⇒勤勉、省資源・省エネ、創意工夫、カイゼン

② 日本企業の風土から：「末永く、世のため、人のための精神」

…老舗企業の家訓に企業の理念、倫理、経営哲学
⇒人や世間との信頼関係、長続きする事業

○大阪ガスの場合

- ・環境貢献技術(事例)
- ・大阪ガススピリット……4つの柱＋信頼の絆、誠心誠意

以 上